

2023年(令和5年)10月8日(日曜日)

お口の健康情報室

9月8日、台風13号に伴う記録的大雨で浸水被害を受けた一部の地域では、避難することになった方も多かったと思います。今回は災害時に備えた入れ歯の置き場所について紹介します。

災害時には、避難先で入れ歯や義手、義足、眼鏡といった装具を夜間の就寝時に外し、そのまま紛失するトラブルが時々起こります。

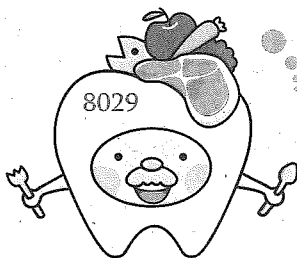
避難時 入れ歯は枕元に

入れ歯以外の装具は、起床した時に手元にないと困るので、近くに置いて寝ることが多いと思います。一方、入れ歯は寝る前に洗浄するため、洗面所など少し離れた場所に置いておく方が多いのではないのでしょうか。夜間の緊急避難時に洗面所などに取りに行くのを忘れ、入れ歯がなくて食事ができない事態を招くことがあります。

そのため、大規模災害時には、入れ歯の紛失を理由に歯科医院に来られる方がいます。入れ歯を作るのには1か月程度かかることも多く、歯科医院も被災して受診できない

というケースも発生します。

災害時にも入れ歯を使って食事ができるように、日頃から洗浄した入れ歯をケースに入れ、枕元に置いて寝る習慣を身につけることをお勧めします。(千葉県歯科医師会)



「8029運動」PRキ
ヤラクター もぐい